

## ソーラーシェアリング事業開始のお知らせ

ローカルエナジー株式会社（本社：鳥取県米子市）は、脱炭素社会の実現に向けた取り組みの一環として、株式会社 SC 鳥取と連携し、ソーラーシェアリング事業を開始することとなりました。

本事業では、再生可能エネルギーの地産地消と荒廃農地の有効活用を同時に実現し、地域のゼロカーボン推進に貢献します。

### 1. 背景

当社は、2022年4月に米子市・境港市・株式会社山陰合同銀行とともに、環境省「第1回脱炭素先行地域」に選定され、「地域課題解決を目指した非FIT再エネの地産地消と自治体が連携したCO<sub>2</sub>排出管理によるゼロカーボンシティの早期実現」に取り組んでいます。

これまで、荒廃農地を活用したソーラーシェアリング事業を模索してきましたが、農作物の生産に必要な耕作者の確保が難しく、事業化には至っておりませんでした。

今回、株式会社 SC 鳥取が展開する芝生生産事業と連携することで、農地の活用とエネルギー生産の両立が可能となり、本事業を実現する運びとなりました。

### 2. ソーラーシェアリング事業の概要

ソーラーシェアリングとは、農地の上空に太陽光パネルを設置し、農業と発電事業を同時に行う取り組みです。

本事業では、Jリーグが地域における再生可能エネルギー利用拡大を目的として交付する「Jリーグ地域再生可能エネルギー助成金」を活用し、営農型太陽光発電設備を導入します。

発電された電力は、境港市の公共施設（第一中学校）に供給され、地域での電力自給率向上と、地域の脱炭素社会の実現に貢献します。

また、発電設備下の農地では株式会社 SC 鳥取が芝生を栽培・出荷し、サッカーグラウンド等で活用される予定です。

この取り組みで得られた知見は、今後展開予定の荒廃農地オフサイトPPA事業にも活かし、地域内でのソーラーシェアリング事業の拡大を目指します。

### 3. 開所式のご案内

本事業の開始にあたり、以下の通り開所式を予定しております。

- ・日時：2025年5月22日（木） 13時～14時
- ・場所：鳥取県米子市彦名町 6512 6513
- ・内容：関係者挨拶、通電セレモニー、記念撮影

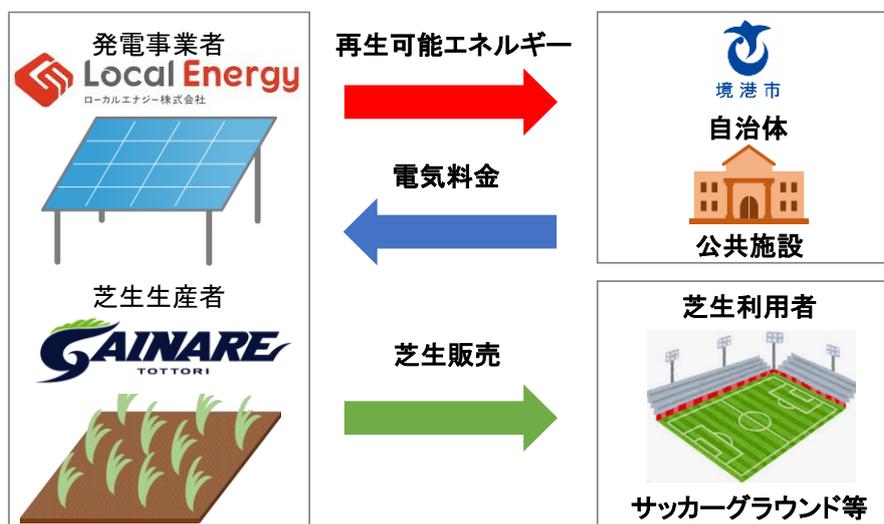
【設備概要】

名称	しばふる太陽光発電所
場所	鳥取県米子市彦名町 6512 6513
設備容量	PV : 75.6kW / PCS : 49.5kW
運用開始	2025年4月
年間発電量	約 79,000kWh
年間CO <sub>2</sub> 削減量	約 19 トン
設備所有者	ローカルエナジー株式会社

【現地写真】



【事業スキームイメージ】



【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

ローカルエナジー株式会社 営業部

担当：飯島

TEL : 0859-57-5415 / FAX : 0859-57-6827

e-mail : iijima@lenec.co.jp